

第8次鳥取市総合計画「実施計画」

事業名	特別支援教育推進事業
-----	------------

会計区分	一般会計	実施主体	市
根拠法令等	鳥取市特殊学級教育福祉振興基金条例		
ソフト・ハードの区分	ハード	ソフト	実施(補助)期間
			自 継続 ~ 至

担当部	教育委員会	担当課	学校教育課		
担当係	指導係	内線	5125	課	65020
関係課					

総合計画				
基本計画	章名	第1章 明日を担う人づくりとコミュニティを中心とした地域づくり		
	節名	第1節 明日を担う人づくり		
	細節名	第3 次代を担う子どもたちを育む義務教育の充実		
	施策名	特別支援教育の充実	該当ページ	58ページ
夢があり誇りのもてる20万都市づくりビジョン				
事業区分	新規	継続	施策	11-03-04

【事務事業・第8次総合計画進捗管理】

事業の目的	平成19年度		平成20年度		平成21年度		平成22年度		備考	注意事項	
	事業内容		事業内容		事業内容		事業内容				
障害のある児童生徒及び新就学児の適正な就学、援助を図る。	技能センターの運営 就学指導委員会の運営 障害児水泳教室 特別支援教育支援員の配置		技能センターの運営 就学指導委員会の運営 障害児水泳教室 特別支援教育支援員の配置		技能センターの運営 就学指導委員会の運営 障害児水泳教室 特別支援教育支援員の配置		技能センターの運営 就学指導委員会の運営 障害児水泳教室 特別支援教育支援員の配置			<p>(注1) 事業内容は、緊急性、地域の実情、効果、熟度、有利財源の確保の観点により、毎年ローリング(見直し)する中で変更していくことがあります。</p> <p>(注2) 事業費(財源内訳)は、社会経済情勢の推移や行財政改革の推進、中長期的な財政事情などにより、毎年ローリングする中で見直しを行い、当該年度の予算編成で精査することとなります。</p>	
事業の概要	技能センターの運営 障害児の体験研修 就学指導委員会の運営 障害の種類、程度、就学先などを審査判定 障害児水泳教室 障害児の水泳訓練 特別支援教育支援員の配置 教員免許を持つ特別支援教育支援員を必要な学校に配置										
事業の対象者(交付先)	障害児児童生徒・保護者										
事業費(百万円)	H19決算額		H20予算額		H21予算要求予定額		H22予算要求予定額		H20～H22合計		
百万円未満の事業費は、百万円に切り上げています。	3		15		21		28		64		
財源内訳(1777)	一般財源		2		14		20		27		61
	国庫支出金										
	県支出金										
	起債()										
	その他(繰入金他)		1		1		1		3		
目標値	活動の指標(アウトプット)	技能センター開催回数 就学指導委員会開催回数 障害児水泳教室実施回数	10回 2回 延べ40回	10回 2回 延べ40回	10回 2回 延べ40回	10回 2回 延べ40回	10回 2回 延べ40回				
	効果(アウトカム)	技能センター参加者数 就学指導委員会年間審査判定件数 障害児水泳教室参加者数 特別支援教育支援員数	延べ200人 約100件 延べ約1,500人 3人	延べ200人 約100件 延べ約1,500人 10人	延べ200人 約100件 延べ約1,500人 15人	延べ200人 約100件 延べ約1,500人 20人					
特記事項											